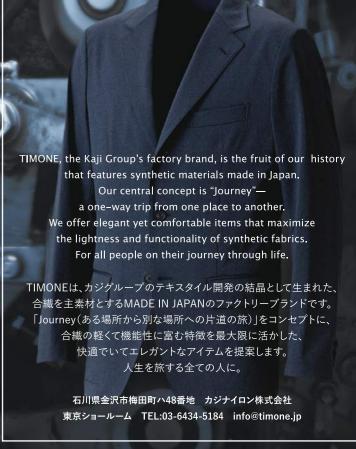




TIMONEのコレクション企画は、素材作りから始まります。 合繊長繊維の糸の性質を見極めること。 織り方・編み方でどういった機能の生地になるかを想定すること。 また生地の表面にはどのような表情を与えたいか、検討すること。 そんなプロセスを経て設計が完成したら、 実際の織物に仕立てて試験を繰り返します。

生地メーカーのファクトリーブランドだからこそできる、ものづくりを目指して。

ここ10年で衣料品がどんどん軽量化しているように、 繊維製造技術の進歩は目覚ましいものがあります。 吸湿発熱糸、接触冷感素材、環境に優しい人工スエードなどの新素材が ファッションから身近な工業製品に至る様々な分野で実用化されるなど、 機能性に富む合成繊維は耐えず進化を続けています。 長年に渡り、最先端の合繊を研究している私たちは、 近年の目まぐるしく変わる気候や環境に適応する高機能素材の開発と、 その素材を使った製品作りに取り組んでいます。



TIMONE

The factory label for traveling people

Our logo and symbol



TIMONE means helm in Italy. The helm is a symbol of a journey, as well as a key which determines our course. Our logo and symbol are both designed to represent the Age of Exploration when ship captains plotted their course by observing the Sun, Moon and stars on the decks. The symbol is a combination of a celestial globe and sextant from those times, infused with another meaning: the navigator that charts your course of life. The diagonal line in the letter "O" reflects the tilt of the Earth's axis: 23.4 degrees, and this angle rules all the elements of our logo. Our history



The Kaji Group began as a fiber machinery maker in 1934 in Ishikawa prefecture, where we developed our textile techniques with the bounty of water and nature. The seven companies in our group specialize in machine manufacturing, yarn processing, weaving, knitting and sewing to combine long-term knowledge and experience.

With uncompromising quality in thread processing, our highly functional yet supple textile products will appeal to your senses and lift your mood. A global reputation for quality is our greatest asset.

From Hokuriku to the world

Ishikawa prefecture, the central part of Hokuriku area where Kaji Nylon Inc. has its HQ, is a major production base of long synthetic fibers. The bounty of water and nature allowed synthetic fabric production to blossom in Hokuriku. Nylon's official moisture regain is higher than other fabrics, so the control of temperature and humidity is essential to stable weaving. Hokuriku is an area of high rainfall and humidity; thus static cling hardly occurs. This environment is advantageous for ultra-fine synthetic fiber production.

Focus on "MADE IN JAPAN"

It is said that 98% of the clothing distributed in Japan is imported from overseas these days. However, TIMONE's products are all made in Japan with an integrated manufacturing system: from weaving gray fabrics to dying, texture processing to sewing.

Our company will keep on developing various products in Hokuriku to boost Japan's textile industry, and spread its superb sewing techniques to the world, together with our group companies.

"Made in Japan" is our focus.

TIMONEはイタリア語で、船の舵の意味です。

舵は、旅を象徴する言葉で、自身の進路を導くキーアイテムでもあります。 ティモーネのロゴとシンボルマークは、大航海時代の船旅がモチーフです。 帆船の乗組員たちは船上から月や星の位置を見て自分の位置を知り、進路を計 算していました。当時の計測具、天球儀と緯度計測器をアレンジしたシンボルマ ークには、進路を決めるナビゲーターという意味を込めています。 TIMONEのOに入った斜めのラインは、地球の地軸の傾きと同じ23.4度。 世界を旅する象徴として、全てのエレメントをこの角度に従って設計しました。

1934年に繊維機械製造として石川県で創業したカジグループは、 この地の水資源が豊かな自然環境の中で、 機械製造、糸加工、織物、編物、縫製を専門とするグループ各社と共に テキスタイル開発の技術を培ってきました。 徹底的にこだわった糸の加工技術を持ち、 その技術を活かし長年培った知識と経験で作られる 高い機能性としなやかな手触りのテキスタイルは、 感性を刺激する生地として世界中から高い評価を受けています。

カジナイロンが拠点を構える石川県は、5世紀にまで遡る絹織物の長い歴史的 背景を有し、現在は合成長繊維の一大生産拠点となっています。 この地の水資源、豊かな自然環境が、繊維製造業を育みました。

国産の合繊長繊維織物・編物製品のうち、約60%は石川県を含む北陸地方で作 られます。特にナイロンの糸は公定水分率が他の合成繊維に比べて高く、 厳密な温度・湿度の管理が必須です。

北陸地方は降水量が多く湿潤なため、静電気が起きにくく、 安定的に極細合成繊維の生地を織るには最適な環境なのです。 国内で流通する衣類の98%が輸入品と言われる昨今ですが、 TIMONEで使用している素材は、生地の元となる生機(きばた)を作る過程から、 染め・加工、縫製に至るまで、すべて一貫して日本で生産しています。 合繊の拠点・北陸でテキスタイルを作り続けてきた当社の、そして日本の、 卓越した技術を世界に発信し、さらに発展させたい―― そんな思いを込めています。

TIMONEは糸・織物・編物・縫製を専門とするグループ会社と共に、 「MADE IN JAPAN」にこだわって、さまざまなプロダクトを生み出していきます。